



# 實性

令和二年 第四号 秋彼岸発行

## 秋の お彼岸 ご案内

「暑さ寒さも彼岸まで」という通り、長い梅雨、記録的な猛暑の今年の夏ですが、朝夕涼しさが感じられるようになつてきました。この季節にお彼岸を迎えます。

秋のお彼岸は、秋分の日を中心（お中日）とする一週間を指しますが、そもそもお彼岸とは、『彼の岸』と書くように、私達の住む世界『此岸』と相対する極楽浄土を意味します。

『觀無量寿經』には、「日想觀」といって、夕日を見つめて、その先にある極楽浄土を思い浮かべるという仏道修行が説かれています。その仏道修行に最も適しているのが、お日様が真正に沈む秋分の日であることから、この時期に、先立つたご先祖様を供養する『お彼岸』として定着してきたものです。

まだまだ新型コロナウイルス退散に至らぬ中、残暑も厳しく、虫の声が聞こえ始めるこの季節。

お彼岸には、今日ある自分を育んでくれたご先祖様への感謝、虫の声が聞こえ始めるこの季節。

謝、先立つた方々へのご回向のためにも、まごころのお念仏と共に唱えいたします。

### 彼岸会法要

# お中日



■九月二十一日(祝・火) 午前十一時より

- お彼岸入り 九月 十九日 (土)
- お彼岸中日 九月二十二日 (火)
- お彼岸明け 九月二十五日 (金)

※お彼岸のお塔婆はお早めにお申し込みください。  
※新型コロナウイルス感染感染状況により変更となりますこと  
ご了承ください。

## 盂蘭盆会ご報告

「おせがき」同様、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、三密にならないように、七月八月盂蘭盆会法要を開催させていただきました。

長時間にならないよう、大勢にならないよう、近くにならないよう、お焼香いただき、早々にお塔婆をお持ちいただき、お墓参りをしていただきました。

寺の方でも、お経をお唱えするのもマスクをしたままで勤めさせていただき、新盆供養、先祖供養、子育て水子供養、無縁供養、天災地変物故者供養を厳修し、最後に、無病息災、家内安全、そして「新型コロナウイルス退散」「新型コロナウイルス退山」と皆様とご一緒に祈願致しました。





實性寺の  
**彼岸花**  
ひがんばな

お彼岸の頃、開花するので彼岸花と呼ばれています。またマンジュシャゲ（曼珠沙華）とも呼ばれ梵語「赤い花・天上の花」の意味でおめでたい兆しとされています。



# 蓮見の会

新型コロナウイルスの為、本年度の「蓮見の会」は中止となりました。

蓮見の会は、壇信徒。地域の人々との交流を図る催しですが、三密をさけるのではなく本来は、近く親しく和やかに行われる行事ですが、残念なことに本年は中止となりました。

来年こそは皆様と親しくお茶を一服飲みたいものです。今年の蓮は、八月下旬まで美しく花がたくさん咲いておりました。



蓮見の会と併せて七夕の行事が行われましたが、本年度は雨も多く、晴れ間も少なかつたようですが、笹にはたくさんの祈願の短冊がかけられていました。

来年こそは皆様と親しくお茶を一服飲みたいものです。今年の蓮は、八月下旬まで美しく花がたくさん咲いておりました。



七  
夕

*The  
Star  
Festival*



## 開門・閉門時間

冬時間にともない開門・閉門時間を変更させていただきます。

十一月～二月まで



● 開門 午前七時

●閉門 午後四時

ご理解・ご協力の程よろしくお願い致します。

★ご法要等のお塔婆を建立される方は、遅くても十日前迄にお申し込みください。お電話よりファックスの方が正確ですのでご利用ください。

ファックス番号 03 (3883) 32227

振替口座 00190-6-258873

※振込用紙をご入用の方はお申し出ください。

〒121-0061 東京都足立区花畠三一十七一十八  
電話 03 (3883) 8866

淨土宗 實性寺

<http://www.jisyoji.com>

